

平成26年度第1回富田林市入札等監視委員会（会議の概要）

1. 開催日時 平成26年5月27日（火）午前9時30分～

2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室

3. 議 題

（1）入札及び契約手続きの運用状況等について（平成26年1月～3月）

①工事の発注状況について（報告）

【質問・意見等】

委 員：昨年の同時期に比べ突発工事が多いと思うが原因は。

事務局：昨年は大雨のため市内の橋が流されたり河川に設置してある風船ダムが損壊したりと、市内の各所で災害が多く発生した。その影響でこの時期まで復旧工事が続いていたのが原因の一つと推測する。

（2）発注工事（抽出事案）に対する説明及び審議（平成26年1月～3月の3ヶ月分）

①新北橋補修工事

②（H25-農）加太古和池改修工事

③大伴2号線道路拡幅工事

④20130915 大雨西条井堰災害復旧工事

⑤排水処理設備流量計取替工事

【質問・意見等】

委 員：案件①で条件付一般競争入札で参加者全員が失格となったとあるが、何社参加して、なぜ失格となったのか。

事務局：3社の参加。条件付一般競争入札で市内業者対象とし、同内容の工事実績がある事を条件とした。1社は施工実績がなく、1社は市が求めているよりも古い実績。1社は本工事と同じ方式の橋の施工実績では無かったため失格とした。

委 員：案件②で条件付一般競争入札で1社のみ参加で不成立とあるが、その1社はどの業者か。

事務局：資料2番目に記載の業者。

委 員：案件④と⑤で同じ機械器具工事なのに参加業者数が違うのはなぜか。

事務局：案件④は指名競争入札なので市が業者選定を行った。案件⑤は条件付一般競争入札なので入札に参加したのが3社。

委 員：案件⑤で同じような名前の業者があるが関連のある会社か。

事務局：関連があるかわからないが、府内業者対象であったが府外業者であったため無効の入札とした。

委員：案件④でなぜ河南町の場所なのに富田林市が工事するのか。

担当課：富田林市内の水利組合が使用する井堰なので富田林市が工事を行っている。土地改良施設については受益者のあるところの市町村が工事を行っている。

委員：案件①と案件②は、あまりにも辞退が多いが理由は。

事務局：案件①と②では辞退の内容が違うと考えている。案件①は特殊な工事であり工期的にも厳しかったのが原因と思う。案件②は年度末の工事で、消費税増税前の駆け込み需要で民間の工事も多く、多忙のため辞退したと思われる。

委員：指名競争入札の平均落札率が高くなっているが原因は。

事務局：高額な案件で落札率が高かったため平均落札率を押し上げたと思う。

4. その他

- (1) 次回の開催日時について
- (2) 議事録の署名委員と抽出委員の指名について
- (3) 委員の任期について

5. 出席者

委員 3 名、工事関係課 6 名、事務局 4 名